

電源開発株式会社
大間原子力発電所

大間地点における地震ハザード評価について

平成18年12月
原子力発電安全審査課

申請者は、基準地震動 S_s の年超過確率を参照するに当たり、地震ハザード評価を行い、敷地における一様ハザードスペクトルを算定している。

地震ハザード評価結果は、敷地ごとに震源を特定して策定する地震動及び震源を特定せず策定する地震動ともに、概ね $10^{-4} \sim 10^{-5}$ 程度の年超過確率となっている。